

12月定例月議会概要

令和3年度金沢市12月定例月議会が、12月3日から17日までの15日間開催され、市長提出の総額139億4,772万3,000円の補正予算を含む議案13件、決算認定2件及び諮問1件はいずれも可決、認定、同意又は諮問のとおり答申された。

補正予算は、市民生活の安全・安心の確保に関する経費のほか、地域経済の活性化に関する経費の追加及び職員給与費の整理などが主なものであり、定例月議会最終日には年内に子育て世帯臨時特別給付金を現金で10万円支給するための追加補正予算が提出された。条例案は、特別職の職員の退職手当支給条例の一部改正などで、そのほかの案件は、公立大学法人金沢美術工芸大学第3期中期目標の制定などである。

議会議案としては、中国政府による人権侵害問題の解決に向け、日本政府に必要な措置を講ずることを求める意見書をはじめとした議会議案5件が上程され、いずれも可決された。

また、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への保健所の対応に関する陳情をはじめとした陳情3件については、いずれも不採択となった。